

松尾小学校・豊岡小学校統合準備委員会 第7回総務部会要点記録

1. 日 時 平成30年1月17日(水) 18時30分から20時13分
2. 場 所 松尾ふれあい館 2階 農事研修室
3. 出席部会員 16名(欠席3名)
4. 次 第 (1) 開会
(2) あいさつ
(3) 報告
①学校設置条例の改正について
②トレーニングウェア等選考スケジュール及び業者選定について
③新トレーニングウェア等のコンセプト(案)について
(4) 議題
①校歌の選定について
②校章の選定について
③閉校式等について
(5) その他
(6) 閉会
5. 事務局説明者 学校再編推進室長ほか

報告についての概要は次のとおり。

①学校設置条例の改正について

②トレーニングウェア等選考スケジュール及び業者選定について

③新トレーニングウェア等のコンセプト(案)について

【事務局の説明】

- 学校設置条例の改正について
- トレーニングウェア等選考スケジュール及び業者選定について
- 新トレーニングウェア等のコンセプト(案)
- 松尾小、豊岡小の集計結果

【意見の概要】

- ・保護者の集まりで、ジャージについてもう少し詳しく知りたいという意見があり、伝えられる範囲で伝えた。保護者はやはり節約のことを考えていると思う。
 - トレーニングウェアは新しくする方向で進んでいるが、安く、良いものができるよう、業者選定をしていきたい。

議題についての概要は次のとおり。

①校歌の選定について

【事務局の説明】

- 校歌の選定について
- 松尾小、豊岡小校歌楽譜

○既存統合校の校章・校歌等の選定方法 ほか

【意見の概要】

- ・校歌も校章も、予算があるのか。市章の募集も、一般とプロの応募があったと思うが、プロの方は名前が残ればという思いがあると思うので、そこがうまくいけばいい。
 - 他の自治体を例に、予算要求をしている。校章も専門家に依頼する可能性もある。
- ・アーティストが子どもたちにヒアリングをしてつくるのが一番いい。ただ言葉を寄せ集めても難しいと思う。
- ・校歌と校章は、学校設置条例や規則に定める必要はなく、決定権者は統合準備委員会となるのか。
 - 学校の名称と所在地は条例で定めることになるが、校歌、校章は学校の内部の規定になる。
- ・新しくつくることを前提にした意見があるが、校歌を変えれば校章も変えざるを得ないのではないか。子どもたちはどのような思いを持っているのか。
 - 子どもたちは一緒になるというイメージは持っているが、校歌や校章がどうなるかまでは考えていないと思う。校名は松尾となるが、お互いの気持ちを考えるのであれば、新しい松尾小がスタートするという気持ちを持たせるためにも、新しくすべきところは新しくした方がいい。
 - 校名を考える時、新しい学校ができるということと呼びかけたので、校歌や校章が既存のものとなると、子どもたちが不思議に思うかもしれない。
- ・作詞と作曲は分けて考えるのか、一つの校歌の成果品として考えるのか。
 - 詞があつて曲がつけられるのが一般的ではないかと思う。
- ・市出身のアーティストがいるのか、先生方にコネクションがあるのか、公募をするのか。
 - 市に縁のある音楽関係者を調べたがわからず、近隣自治体を調べた。先生方の知り合い、音楽の教科書会社に相談した例もあった。周りにそういう方がいるのであれば、お願いする方法もある。
- ・近隣の学校の校歌は、有名な方に作詞・作曲をお願いしているが、金銭面は不明。
- ・歌詞を子どもたちから募集する方法はいいと思う。子どもたちの意見を聞くワークショップのような方法は印象に残ると思う。知り合いにプロがおり、聞いてみることはできるが、聞いてもいいものなのか。
 - 聞くだけで済めばいいが、依頼する方向で解釈されるのは避けたい。
- ・中学校の音楽の先生はどうか。いなかったら公募でもいいのではないのか。
 - つくれるとは思いますが、通常業務以外のこととなると負担がかかる。名前が残ることは名誉なこと。
- ・先生がつくると、子どもの意見も入れやすく、ヒアリングもしながらつくるといいのではないのか。山武市に思い入れがあれば、なおさらいいと思う。
- ・公募の範囲は、松尾小、豊岡小の先生と子どもたちなのか。
 - 他の自治体の例では、各小学校から数名ずつヒアリングをして、イメージをつかんで作詞した例がある。依頼の仕方でも、そういうこともできると思う。

【まとめ】

- ・新しい校歌を作成するという方向性とする。
- ・歌詞を子どもたちから募集し、専門家に仕上げてもらう方法がイメージとして出ている。各自、

依頼できる方を調べる。

- ・事務局で、作成方法を引き続き調査する。

②校章の選定について

【事務局の説明】

○校章の選定について

○既存統合校の校章・校歌等の選定方法 ほか

【意見の概要】

- ・両校の校章に桜と葉があり、とても似ている。豊岡小の校章の枠を使い、豊小を松小にしたらどうか。お金もかからず、デザイン的にもいい。一緒になっているイメージがあり、校歌にも活かせるのではないか。
- ・校章にも予算はあるのか。
 - 校歌と校章をあわせて、予算要求をしている。
- ・校章が似ている。2校が一緒になって何かをすとなれば校章でできる。校名は松尾が残るが、豊岡の何かを残すということであれば、校章を残す。しっかり説明もできている。お金をかけるより、今あるものを使った方がいい。現在は松尾町立の校旗だと思うが、今後、山武市立の校旗をつくるのであれば、校章も変えていくべき。
- ・松尾小なのか、松小なのか。
 - 松小でいいのではないか。
- ・両校のデザインをアレンジする案が出たが、各委員の意見を聞きたい。
 - *統合なので、合わせた校章がいい。地域に愛される学校がいい。賛成。
 - *賛成。
 - *変えればいいと思っていたので賛成。由来をしっかり説明できればいい。合わせると早い。
 - *豊岡小はかわいらしい印象。合わせるのはいいい案である。プロジェクターで一緒になる画像を映せば、一緒になることが伝わるプレゼンもできる。デザインは公募をしてもいいものが出てくると思うので、プロの力を借りるのも必要ではないか。案には賛成。
 - *両校の校章は似ているという印象。賛成。
 - *賛成。松尾小の葉は、桔梗ヶ丘とよばれていた地域なので、桔梗の葉ではないか。どこかに桔梗の葉を入れるのはどうか。
 - *両校が一緒になり、学校が松尾へ、校章は豊岡となるのが、何ともいいと思うので賛成。
 - *合わさるといいと思っていた。字体は松尾小の明朝体よりは太めの字の方が、安定感がある。
 - *市章や旧松尾町の町章は、見てすぐに山武市、松尾町とわかる。学校も簡単なデザインでわかるものもいいかと思った。松尾小も豊岡小もイメージ的には同じようなものなので、うまく合わせられればいい。賛成。
- ・公募ではなく、両校の校章を合わせたデザインとして、統合準備委員会でつくることでもいいか。
 - 承知

【まとめ】

- ・著作権については、事務局で確認をする。
- ・豊岡小の校章をデザインの基とする。

- ・中央の文字を松尾小にするか、松小にするか、字体を安定したものにするのかは協議する。
- ・次回、松尾小、松小のデザイン案と、選定理由案を事務局で提示する。

③閉校式等について

【事務局の説明】

○閉校式等について

【意見の概要】

- ・実行委員会には、市職員が入るのか。
 - ▶補助金を支出する側であるため入らない。
- ・松尾小は役員を募集したらどうかと話している。楽しそう、終わりの華やかにしたいという人がいる。
- ・4月から動くとしても早めに調整し、役員を募るのであれば、今年度から取り組む必要がある。各学校で取り組むことになるので、委員の確保が必要。学校行事との調整も必要である。
- ・全体数が少ないので、なかなか集まらないかもしれない。

【まとめ】

- ・内容や人員は、各学校で協議となるため、各学校で実行委員会を立ち上げる。

④その他

- ・2月の総務部会終了後、トレーニングウェア等選考委員会を開催する。次回の開催日は、2月13日、または14日とする。事務局で調整後、日程を連絡する。
- ・次回会議が、今年度最後となる見込みである。校歌、校章のおおよその方向性をまとめた。
- ・総務部会終了後、トレーニングウェア等選考委員会を開催する。